



博物館友の会だより

題字：千葉半厩

今こそ文化力を

— 会長就任の御挨拶にかえて —

敦賀市立博物館友の会会長 川村 俊彦

このたび会長の任を承りました川村です。前会長の御逝去と、引き続きコロナ禍の中で、さまざまな制約や不安に覆われた船出となりましたが、先ずは理事各位と学芸員の皆様の御努力により、新年度の態勢が整いましたことをお喜び申し上げます。つきましては、前会長の長年に亘る御尽瘁に感謝と敬意を表しつつ、今後は先輩理事の皆様御指導を仰ぎながら、微力ですが一杯努めますので、何卒よろしくお願ひいたします。

さて、あらためて申すまでもなく私は当博物館のOBでもあります。当館を含めて市教育委員会の文化財部局において三〇年間、敦賀の歴史、文化財



を扱う業務に携わりました。その経験の中から、今ここで皆様にお伝えした

いこと、それは文化力の大切さです。

ひところ、考古学上の新発見が相次ぎ、「古代のロマン」ということばが頻りに聞かれました。また、その少し後には、文化財に「癒し」とか「安らぎ」を求めるといふことも言われました。そして近年では、歴史・文化財を対象に、専ら観光資源、つまり儲かるものを選別したうえで、その経済効果を期待する「活用」が問われています。

ですが、皆さま既にお気づきのとおり、ロマンも、癒しも、活用も、それは慥かにそれぞれ大切な要素ではあるけれども、歴史・文化財とは、もっと根つ子の所で、私たちのアイデンティティの拠り所であるとともに、地域の遺産であり紐帯であることは論を俟たないですね。

そうした意味で、今こそ文化力の大切さが希求されています。指導者の逝去とコロナ禍という逆風の中で、理事のみなさんが異口同音に唱えたのも、萎縮せずに友の会の活動を継承していかう、という思いでした。

翻って、博物館の活動を観てみると、

やはり感染防止のための自粛や制約に縛られながらも、春頃に東京都府中市美術館に貸し出して開催された「ふつうの系譜」展での敦賀コレクションが人気を呼び、その返却後、現在当館で開催中の『「ふつうの系譜」おかえり展 ふつうの美しさ』が、マスメディアのみならずSNS等でも評判になっていると仄聞しています。このことは学芸員諸氏の前向きな姿勢と、その裏にある不断の努力の結果であり、応援する我々にとつて頼もしく、この上ない喜びであります。この秋以降も、魅力的な企画が予定されています。運営に工夫し、細心の注意を払いながら、実施されるよう期待しています。

友の会においても、当面は困難な状況の中、手探りではありますが、出来る範囲で活動を継続してまいります。こんなときこそ文化力を発揮できるよ、館と私たち友の会とが両輪となつて、敦賀市立博物館を盛り上げていきましよう。

あらためまして会員の皆様の御協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

追悼・初代山本晴幸会長

ありし日の温容

敦賀市立博物館友の会理事

石田信夫

平成26年9月 つるが芭蕉紀行全国
俳句大会での山本前会長と石田理事



平成五年十月一日、会員二百余名を以て博物館友の会は発足しました。博物館に於ては遊行寺宝物展、藤原定コレクシオン展、北村西望展、西福寺宝物展等々、多くの展示が行われ、それらさまざまの秘宝に逢うことを学習の場として、友の会は活動を続けてきました。平成六年には芭蕉没後三百年に当り、伊賀上野へ研修旅行、その記念写真は会報五号に掲載されています。平成から令和へ二十七年にわたって会長をつとめられた山本晴幸氏は、去る五月三十一日に帰らぬ人となりました。多くの文化財にくわしく、幅広い知識を以て精力的に活動を続けられてきたありし日の温容は、葬儀の日に遺影としてたくさんの方々の花の中に飾られました。避けることのない人の世の定め、今もその長逝を惜しむ声は続いています。とこしえに御霊の安らかならんことを何時までもお祈りしています。

面隆史新事務局局長就任のご挨拶

本年度、敦賀市立博物館友の会事務局局長に選任されました面と申します。平素、友の会に理解ご支援を頂いている事を、皆様は厚く御礼申しあげます。長年、友の会を牽引して頂きました前会長の山本さんの功績を受け継ぎつつ、更に発展させていくような活動が出来るよう精一杯励むつもりではおりますが、なにぶんはじめてのことばかりで至らない点も多々あるうかと存じます。皆様には、引き続き、ご指導ご鞭撻いただければ幸いです。ごいます、一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



↑面事務局局長はこちら

☆☆友の会役員・スタッフの募集☆☆

友の会事務局では役員・行事等のスタッフとしてご協力いただける会員の方を募集しています。ご興味のある方は事務局までお問い合わせください。

○博物館職員の変動

岸松宏館長のご挨拶

昨年の十月より、敦賀市立博物館の館長を務めております、岸松 宏と申します。【博物館友の会】の皆様には、日頃より、本博物館の事業に對しまして、温かなご支援ご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

この2020年は、世界的にコロナウイルス感染症が蔓延しており、そのしわ寄せは、文化事業全般にも広く深く及んでおります。そんな危機的状況を突破すべく、【博物館友の会】におかれては、新しく川村会長のもと力強く再スタートをきられたと伺っております。我々職員一同もこの困難に立ち向かいつつ精一杯精進いたしますので、変わらぬご支援ご協力を、これからもよろしくお願いいたします。

笠原学芸員転出のご挨拶

四月付で文化振興課へ異動になりました。昨年度一年間、研修旅行や各行事で楽しく有意義な時間を過ごさせていただきました。友の会の皆様には大変お世話になりました。今後も敦賀市立博物館をはじめ市内の文化財保護・活

用を進めていけるよう努めて参ります。皆様には今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

藤本学芸員新任のご挨拶

四月より、新規採用で博物館に配属されました、藤本悠希と申します。大阪府出身で、専門は日本近現代史です。まだ右も左もわからないような未熟者ではございますが、敦賀市立博物館を盛り立ててゆくため、精いっぱい勤めさせていただきます。ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○友の会行事案内

①博物館特別展示解説

十月四日(日) 午前十時三十分～

※予約制 先着十人程度

今話題の「ふつうの系譜」おかえり展「ふつうの美しさ―京の絵画と敦賀コレクショ」の友の会会員様限定の展示解説会を実施します。おかえり展では一般の来館者に対する展示解説は実施しません。まさに友の会会員限定です。事前にお申し込みをお願いします。十人程度で締め切ります。

②市内史跡見学会

図書館から木の芽川沿い、駅周辺を散策しながら史跡&新幹線工事を見学するウォーキングです。

十月十一日(日)午後一時～三時頃

※事前予約制 先着十人程度

見学場所(予定) 敦賀市立図書館集合・東洋紡クラブハウス(外観)・旧木の芽橋欄干・深川架道橋(JR線路下)・眼鏡橋・敦賀駅周辺(解散)

※現地集合・解散 小雨決行

※沢山歩きますので各自十分なご準備をお願いします。

○博物館今後の展示案内

「いわさきちひろかるた原画展」

十一月十三日(金)～十二月八日(火)

越前市生まれの絵本作家、いわさきちひろの童話かるた原画を展示、紹介します。

「寄贈絵画紹介展」

十一月十三日(金)～十二月一七日(木)

博物館に寄贈された絵画資料のうち、油彩画を中心に紹介します。

「刀剣資料公開展」

十二月十八日(金)～三月二日(火)

館蔵資料をはじめ優れた刀剣資料を順次展示紹介します。

○博物館歴史講座のご案内

日時 十二月十二日(土)

十三時三十分～

会場 未定

講師 奈良大学教授 外岡慎一郎先生

演題 未定

※詳細は広報つるがでご確認下さい





「ふつうの美しさ」展リピーターの方にはなんと素敵なしおりをプレゼント！1回目の来館の際にお渡しするカードを受付でご提示ください。2回目からしおりがもらえます！！

好評開催中！！

「ふつうの系譜」おかえり展

ふつうの美しさ — 京の絵画と敦賀コレクション

会期：令和二年八月八日（土）～十一月八日（日）

中期：九月八日（火）～十月四日（日）

後期：十月六日（火）～十一月八日（日）

休館日：毎週月曜日、十一月四日

記念講演 十月十日（土） 午後一時半より

講師 府中市美術館学芸員 金子信久氏

演題 「きれいな絵が心にしみる

— 敦賀コレクションの素晴らしさ、そして未来 —

会場 敦賀市民文化センター 小ホール

参加費 無料（要事前申込）

「館蔵資料紹介」

須本著色 隅田川図 浮田一蕙 江戸時代後期

『伊勢物語』第九段「東下り」より、「都鳥」の話を題材としている。京を離れ武蔵国の隅田川にやって来た男たちは、船頭に水の上にいる白い鳥の名を聞く。「都鳥」だと教えられ、男は鳥に向かって、都にいたる想い人の無事を教えてくれと歌を詠み、一行は泣いて悲しんだ。本図では、この場面を滑らかな線と淡い色彩で愛らしく描いている。

一蕙（一七九五—一八五九）は京生まれ。田中訥言の弟子で、土佐光孚にも学んだという。復古やまと絵の画家として知られるが、漢画や和歌、書にも通じていた。安政の御所造営では障壁画を揮毫している。尊王思想を持ち、安政の大獄で捕縛されて江戸へ送られる。釈放されるも、まもなく病没した。



歌、書にも通じていた。安政の御所造営では障壁画を揮毫している。尊王思想を持ち、安政の大獄で捕縛されて江戸へ送られる。釈放されるも、まもなく病没した。

博物館友の会だより 94号

令和2年9月30日発行
発行 敦賀市立博物館友の会事務局 敦賀市相生町7-8
TEL 0770-25-7033
FAX 0770-47-6131
E-MAIL museum@ton21.ne.jp

[編集後記]

博物館友の会だより94号をお読み頂きありがとうございます。さて、皆様もふつうの系譜おかえり展を楽しんでいる事と存じ上げますが、私も2回目の来館記念でゲットした伊勢図のしおりや、つるが街歩きクーポンパスの紙面を見て、新しい取り組みにワクワクしながらこの文章を書いています。これからも身近な市民の博物館に育つため職員の皆様の挑戦に期待し、そして友の会の皆様には博物館へのお力添え頂きたいと願っております。 事務局長